



*DCは、Defined Contribution (確定拠出年金) の略です。

発行：損保ジャパンDC証券

【「2010年度 DC制度運営交流会」開催】

〈開催概要〉

弊社は、「2010年度 DC制度運営交流会」を、2010年11月5日 野村コンファレンスプラザ(東京都新宿区)において開催いたしました。

本交流会は、弊社を運営管理機関としてご利用いただいているDC制度実施企業担当者様同士の交流と情報交換の場として、より実践的な制度運営に役立つよう、毎年企画・開催しており、本年度で5回目の開催となります。

〈損保ジャパンDC証券からの報告〉

確定拠出年金に関する法令等の改正について、「本年施行されたもの」、「現在継続審議中のもの」を整理してご報告するとともに、事業主様の取扱いについてご案内いたしました。

〈制度導入後における事例紹介〉

事業主様から、DC制度運営の場面で、加入者コミュニケーションに工夫をされているお取り組み事例をご紹介いただくとともに、弊社からは効果的なアプローチツールのご案内をいたしました。

〈意見交換会〉

企業担当者様同士の交流を深めていただくため、少人数グループに分かれて意見交換会が行われました。各グループとも、自社での課題やお取り組みなどについて活発な意見交換をおこなっていただきました。

〈特別講演〉

交流会の最後には、フィデリティ投信株式会社の本庄洋介様より「グローバル・マーケット環境」というテーマでご講演いただきました。昨今の経済情勢について、株式、債券、為替という3つの切り口からお話をいただきました。ご出席された企業担当者様のご関心も高く、ご好評をいただきました。

〈懇親会〉

交流会終了後、懇親会に多数の企業担当者様のご出席をいただきました。

〈参加企業担当者様のアンケート結果から〉

交流会全体に関するアンケート結果は、本年度も「満足」、「ほぼ満足」の項目で90%以上となりました。今後のご参加の意向についても、多数の方から「ぜひ参加したい」という回答をいただくことができました。

お蔭様をもちまして、本年度も大盛況のうちに交流会を終了させていただくことができました。ご参加を賜りました企業担当者様には深く御礼申し上げます。皆様からお寄せいただきましたお声やご意見を今後の参考とさせていただき、本交流会が皆様にとって有意義な情報交換の場となるよう、努めてま



いりたいと考えております。

【DCTピックスー弊社は各運営管理機関の中でトップクラスの評価をいただきました!】

特定非営利活動法人 確定拠出年金教育協会による、企業型DC導入企業向けの運営管理機関に対する意識調査が実施されました。この中で弊社損保ジャパンDC証券は、引き続き主要運営管理機関の中でトップクラスの評価をいただくことができました。本調査の具体的な概要は以下のとおりです。

■「企業型確定拠出年金(DC)担当者の意識調査 2010」の概要

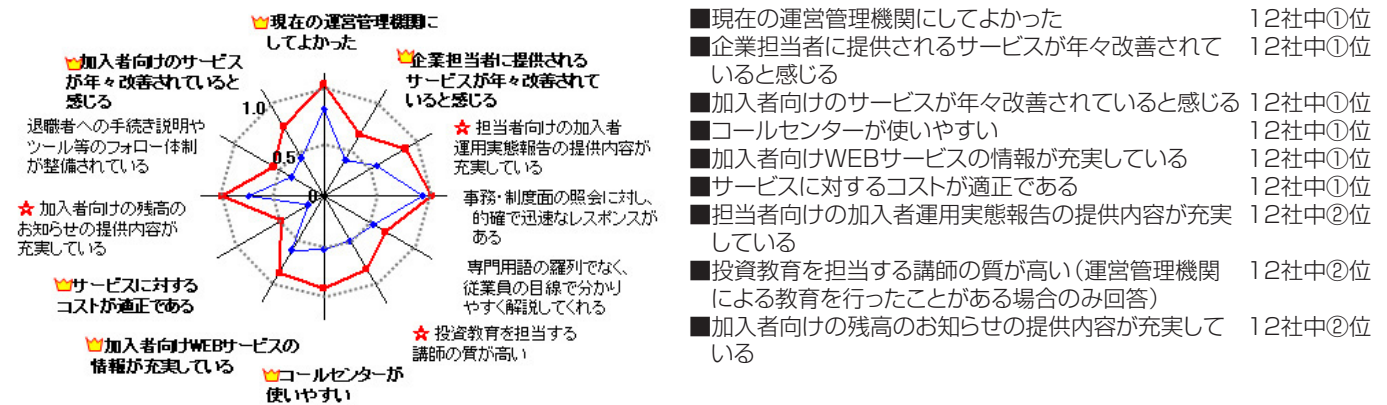
1.調査対象	全規約承認企業(総合型は代表企業のみ) 3,301社(2010年3月末現在)のうち、アンケート発送企業2,684社の確定拠出年金業務担当者
2.調査主体	特定非営利活動法人 確定拠出年金教育協会
3.調査方法	対象企業リストアップによるアンケート郵送法
4.有効調査票回収数	578票
5.スコア	加重平均値算出基準 ・非常に満足している 2ポイント ・やや満足している 1ポイント ・どちらともいえない 0ポイント ・やや不満である -1ポイント ・非常に不満である -2ポイント
6.順位	回答サンプル数の多かった上位12社(銀行系、証券系、生損保系等)のスコアを比較したもの

運営管理機関に対する評価は、DC導入企業の担当者様からみた運営管理機関の業務に対する満足度に関連する12の評価項目で構成されています。この項目を以下のポイントによる加重平均でスコアリングをいたしました。

その結果、下図をご覧くださいのとおり、弊社は全項目で主要運営管理機関12社(※)平均を上回る評価をいただくことができました。「現在の運営管理機関にしてよかった」「コールセンターが使いやすい」「加入者WEBサービスの情報が充実している」等、6項目について主要運営管理機関12社中トップの評価をいただいています。お客様にご満足いただけるよう、全社で取り組んだ結果、このような評価を頂戴したと社員一同感謝申し上げますと共に、今後も本調査の結果に甘んじることなく、更なるサービス向上を目指して皆様のお役に立ちたいと考えています。

損保ジャパンDC証券に対する退職金制度で担当者様の評価

運営管理機関の中でトップクラスの評価を獲得



— 損保ジャパン DC証券 ● 全社平均 🏆 当社 1位 ★ 当社 2位

■スコア (以下の基準に基づく加重平均)
 ・非常に満足している 2ポイント ・やや満足している 1ポイント
 ・どちらともいえない 0ポイント
 ・やや不満である -1ポイント ・非常に不満である -2ポイント

【2011年 社長新年ごあいさつ】

新年明けましておめでとうございます。

2011年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様にとりまして本年が、さらなる飛躍の年になりますよう心からお祈り致します。



昨年は、1月に拠出限度額の引き上げが実施され、年頭から制度の充実というすばらしいスタートをきりました。一方、それに続く大きな法改正として成立が期待されておりました「年金確保支援法案」は、残念ながら継続審議となり、新年1月からの通常国会での成立を目指すこととなりました。本法案は、加入者が一定条件のもと掛金を上乗せして拠出できるマッチング拠出や資格喪失年齢の引き上げなどを盛り込んだものとなっており、成立した暁にはわが国の確定拠出年金制度が大きく進化することから、早期の成立を期待しつつ今後の流れを注視していきたいと存じます。

弊社のトピックスとしましては、2010年12月末までにおかげさまで規約承認件数が500、お取引事業主様数が1,000、ご加入者数が15万の大台を超えたこととございます。また、本ニュースでもお伝えしたとおり、NPO法人確定拠出年金教育協会による運営管理機関についてのアンケート調査においてもトップクラスの評価をいただきました。こうしたお取引の拡大と評価につきましては社員一同感謝申し上げますと共に、業界のパイオニアとしてしての責任と決意を新たにしました次第でございます。

本年もよりよいサービスを提供し、皆様にご信頼いただけますよう熱意を持って努力してまいります。

皆様におかれましては引き続きご指導、ご鞭撻、ご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2011年1月
損保ジャパンDC証券株式会社
取締役社長 根本 博